

# 7月 臨時会

## 新型コロナウイルス感染予防と日常生活の両立に向けた 「新しい生活様式」へ対応するための臨時会を開催!!

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行うための補正予算等、緊急を要する議案を審議するため、令和2年7月臨時会が、7月7日に1日間の会期で開かれ、2議案について審議しました。

### 【概要】

#### 7月7日 臨時会

- ・一般会計補正予算1件、条例制定1件を上程（市長提出）
- ・建設経済常任委員会、予算決算審査特別委員会が付託された議案を審査、各委員会審査結果報告後、全て可決

### 委員会での審査内容《予算決算審査特別委員会》

#### GO TO やいづ キャンペーン事業

Q キャンペーンの内容は。

A 国の事業実施に合わせ、8月から3月にかけて4つの事業を行う。

1つ目は宿泊割引・特典キャンペーンである。宿泊費割引のほか、焼津ミナミマグロや市内特産品を宿泊者の中から抽選でプレゼントする。

2つ目は、日帰り型旅行商品造成事業である。マグロと温泉をセットにした日帰りの旅行商品を造成する。

3つ目は地域内消費創出事業である。新しい生活様式を踏まえたイベントを開催する団体を支援し、地域内での消費を促す。

4つ目は、マイクロリズム推進事業である。焼津市観光協会が新たに取り組む、市内の地域資源を活用した、体験型旅行商品の企画・開発・販売システムの構築の支援を行う。

Q どのようにプロモーションをするのか。

A インターネットや大手旅行代理店等のネットワークも活かした告知を行いたいと考えている。

そのため、プロポーザル方式の業者選定の中で提案をしてもらう予定である。

Q 実施時期はどのように考えているのか。

A 各事業については、国・県の動向をみて実施していく。

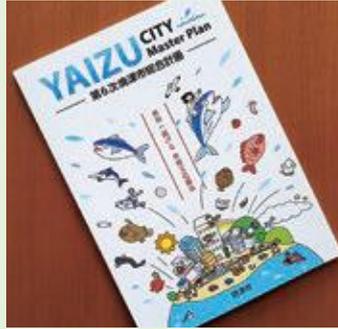
## 主な議案の審議結果



焼津市新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給金基金条例の制定について

◇静岡県経済変動対策貸付制度（新型コロナウイルス感染症対応枠）による資金の融資を受けた者への利子補給事業に要する経費の財源を充てるための基金

**【全会一致原案可決】**



令和2年度焼津市一般会計補正予算（第5号）案

8億4,174万2,000円増額

- ◇やいづワーク導入事業費 2,946万円  
在宅勤務の支援やIT企業の誘致のための経費
- ◇キャッシュレス導入推進事業 1億2,200万円  
非接触型キャッシュレス導入及び利用を促進するための経費
- ◇Go To やいづキャンペーン事業費 1億3,860万円
- ◇ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 1億4,662万円  
低所得のひとり親世帯を対象に子育て負担の増加や収入の減少に対する支援の経費

ほか

**【全会一致原案可決】**

## 第6回 議会ワンポイント解説

このコーナーでは、議会のことを少しでも知っていただくために、議会でよく使われる用語について、できるだけわかりやすく市民のみなさんに説明させていただきます。

### 定例会と臨時会の違いはなに？

定例会	臨時会
<p>市の条例で年4回と定められており、焼津市では2月、6月、9月、11月に開催されます。</p> <p>市政の方針や予算など、市民の生活に関する重要な事項を審議します。</p>	<p>必要がある場合、その案件に限り招集されます。</p> <p>市長が必要に応じて招集する場合と、議員定数の4分の1以上の議員が、付議すべき事件を示して招集請求する場合があります。</p>